

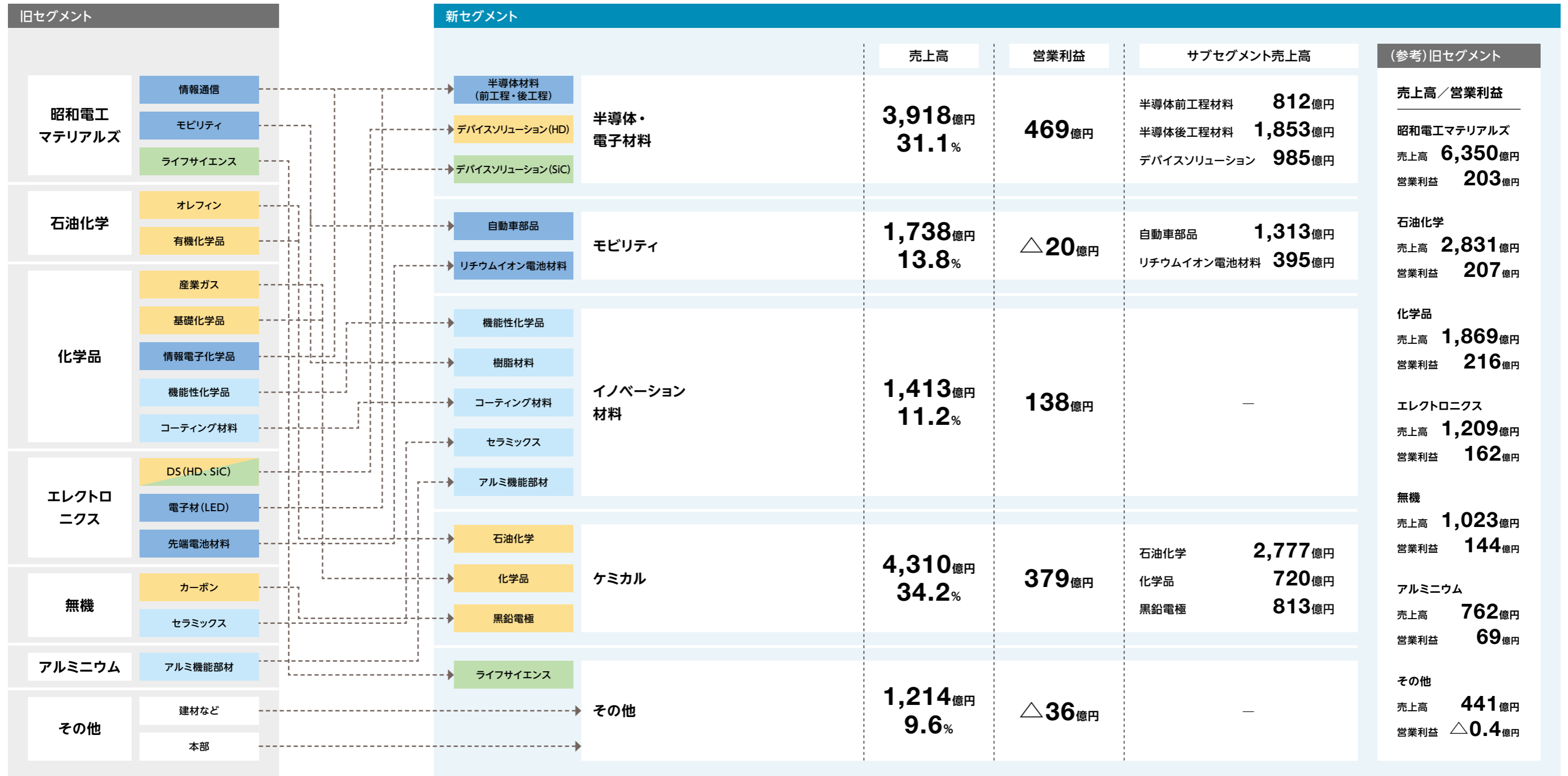
セグメント概況(2021年12月期)

メリハリある経営資源配分とポートフォリオの継続的見直し・入替による効果を正確に示すため、2022年より新たな開示セグメントへの変更を実施しました。

コア成長事業、基盤事業(技術・素材)、安定収益事業、次世代事業という役割の異なる4つの事業群が、それぞれ高い競争力を持って役割を発揮することで、市場に新たな機能を提供し続け、持続的な成長を実現していきます。

ポートフォリオ属性

- **コア成長事業**: 今後大きく成長を狙う事業に積極的に投資
- **基盤事業(技術・素材)**: 事業のイノベーションを支える技術プラットフォーム事業
- **安定収益事業**: 安定した利益を稼ぎ、全社としての投資資金を捻出する収益基盤
- **次世代事業**: 次世代の柱へ育成すべく事業性を検証しながら投資を推進



※ セグメントデータは、公認会計士監査受査前。2021年に事業譲渡したアルミ缶・圧延品、食品包装用ラップ、プリント配線板、蓄電デバイスを除いた参考値。
 ※ セグメントの業績は継続事業ベースで記載しています。